

在庫スイートクラウド棚卸

別紙：ファイルフォーマット

改訂履歴

版数	発行日	改訂履歴
		改定時対応アプリケーション・マニュアル
第 1.4 版	2016 年 01 月 25 日	在庫スイートクラウド Lite ファイルフォーマット 1.4 版をベースに初版作成
		本アプリケーションバージョン Ver.1.90 本体マニュアル 1.9 版
第 1.5 版	2016 年 03 月 16 日	・シングルクォーテーション対応項目を追加(1-1(3)) ・記載誤り・不足を訂正(1-3[2]棚卸表(詳細))
		本アプリケーションバージョン Ver.1.92 本体マニュアル 2.1 版
第 1.6 版	－	欠番
第 1.7 版	2017 年 06 月 07 日	・インポート時に無視される行について追記(1(8)) ・コード項目の末尾のスペースについて追記(1(9)) ・見出し番号の形式を変更
		本アプリケーションバージョン Ver.2.40 本体マニュアル 2.5 版
第 1.8 版	2017 年 09 月 20 日	・品目台帳の略称の桁数を変更(5(1))
		本アプリケーションバージョン Ver.2.42 本体マニュアル 2.6 版
第 1.9 版	2017 年 11 月 15 日	・品目台帳インポート時の推奨ロケーションと発注点の動作について追記(5(1)) ・棚卸の明細桁数の誤りを修正(3(2))
		本アプリケーションバージョン Ver.2.43 本体マニュアル 2.7 版
第 2.0 版	2018 年 02 月 21 日	・インポート項目省略時の動作について追記(1(5)) ・インポートエラー時の動作について追記(1(6))
		本アプリケーションバージョン Ver.2.60 本体マニュアル 2.9 版

第 2.1 版	2019 年 03 月 13 日	・インポート項目省略時の動作について修正(1(5)) ・品目台帳の推奨ロケと発注点の説明文を修正(5[1]) ・品目台帳に JAN(bowl)関連項目を追加(5[1]) ・品目台帳に ITF 関連項目を追加(5[1]) ・ユーザー台帳のパスワードは「*」を出力(5[6]) ・ユーザー台帳の権限に仕入先ユーザーを追加(5[6]) ・ユーザー台帳に仕入先コードと「同一仕入先ユーザーのメンテナンス可」を追加(5[6])
		本アプリケーションバージョン Ver.2.70 本体マニュアル 3.1 版
第 2.2 版	2019 年 06 月 26 日	・ユーザー台帳の倉庫コードに複数倉庫所属の説明を追記(5[6])
		本アプリケーションバージョン Ver.2.80 本体マニュアル 3.2 版
第 2.4 版	2020 年 04 月 15 日	・現品票のラベル入数の桁数拡張対応(2[1][2]) ・品目台帳のストレージ画像対応(5[1])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.00 本体マニュアル 3.4 版
第 2.5 版	2020 年 06 月 03 日	・共通項目に在庫状態についての説明を追記(1(10)) ・共通項目にダブルクォーテーションでの囲み方についての説明を追記(1(11)) ・品目台帳に JAN/UPC、ITF/GS1(GTIN-14)関連項目の名称を変更(5[1])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.03 本体マニュアル 3.6 版
第 2.6 版	2020 年 09 月 16 日	・モバイル棚卸入力履歴エクスポートに対応(3[3]) ・棚卸外部データ比較エクスポートに対応(3[4]) ・在庫状態拡張対応(1[10])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.10 本体マニュアル 3.7 版
第 2.7 版	2020 年 10 月 21 日	・CSV 形式の詳細説明の追加(1[1]) ・2 行目からのインポートに関する説明の追加(1[8])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.12 本体マニュアル 3.8 版
第 2.8 版	2021 年 01 月 13 日	・ユーザー台帳に項目追加及び項目名変更(5[6])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.20 本体マニュアル 3.9 版
第 2.9 版	2021 年 02 月 17 日	・品目台帳に項目追加及び項目名変更(5[1])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.22 本体マニュアル 4.0 版
第 3.0 版	2021 年 03 月 17 日	・品目台帳の説明追記および項目名変更(5[1])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.25 本体マニュアル 4.1 版
第 3.1 版	2021 年 04 月 22 日	・品目台帳に項目追加(5[1])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.26 本体マニュアル 4.2 版

第 3.2 版	2021 年 04 月 26 日	・品目台帳の説明を修正(5[1])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.27 本体マニュアル 4.2 版
第 3.3 版	2021 年 06 月 16 日	・品目台帳のフォーマットを変更(5[1])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.33 本体マニュアル 4.3 版
第 3.4 版	2021 年 09 月 28 日	・エクスポートのファイル種別に項目行ありを追加
		本アプリケーションバージョン Ver.3.40 本体マニュアル 4.4 版
第 3.5 版	2021 年 12 月 15 日	・エクスポートのファイル種別に項目行ありを追加
		本アプリケーションバージョン Ver.3.42 本体マニュアル 4.6 版
第 3.6 版	2022 年 08 月 03 日	・項目 ID フォーマットに関する説明を追加
		本アプリケーションバージョン Ver.3.54 本体マニュアル 4.9 版
第 3.7 版	－	欠番
第 3.8 版	－	欠番
第 3.9 版	2024 年 07 月 18 日	・インポート可能なフォーマットに説明を追加 ・在庫参照の更新日時について説明を追加(4[1]、4[2]) ・品目台帳の備考に説明を追記(5[1])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.70 本体マニュアル 5.6 版
第 4.0 版	2025 年 04 月 23 日	・ファイル形式の改行の説明を修正 (1[1])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.80 本体マニュアル 6.0 版
第 4.1 版	2025 年 10 月 16 日	・ユーザー台帳に項目(2 要素認証)追加(5[6])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.84 本体マニュアル 6.4 版
第 4.2 版	2025 年 11 月 26 日	・現品票 枚数項目付加形式に記載の不備を修正(2[2]) ・ユーザー台帳に項目(メイン倉庫コード)追加(5[6])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.85 本体マニュアル 6.5 版
第 4.3 版	2026 年 02 月 04 日	・現品票 枚数項目付加形式に記載の不備を修正(2[2])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.87 本体マニュアル 6.6 版
第 4.4 版	2026 年 07 月 09 日	・現品票の名称変更対応(2[1]、2[2]、5[1])
		本アプリケーションバージョン Ver.3.91 本体マニュアル 6.9 版

インポート・エクスポートデータフォーマット _____ 5

1. 共通項目	5
[1] ファイル形式	5
[2] レコード構成.....	5
[3] 各項目の使用可能文字について	5
[4] データフォーマット内の凡例について.....	6
[5] インポートデータ作成上の注意事項	6
[6] インポート時の上書きとエラーについて	6
[7] 台帳間の依存関係について.....	7
[8] インポート時に無視される行について	7
[9] コード項目の末尾のスペースについて	7
[10] 在庫状態について	8
[11] ダブルクォーテーション(")での囲み方について	8
[12] 項目 ID フォーマットについて	9
2. 現品票データフォーマット	10
[1] 枚数繰り返し形式	10
[2] 枚数項目付加形式.....	10
3. 棚卸データフォーマット.....	11
[1] 棚卸表(品目別)	11
[2] 棚卸表(詳細).....	11
[3] モバイル棚卸入力履歴	12
[4] 棚卸外部データ比較	13
4. 在庫参照データフォーマット	14
[1] 在庫参照(品目別).....	14
[2] 在庫参照(詳細)	14
5. 台帳データフォーマット.....	16
[1] 品目台帳	16
[2] 分類台帳	18
[3] 倉庫台帳	18
[4] ゾーン台帳.....	18
[5] ロケーション台帳	19
[6] ユーザー台帳.....	19

インポート・エクスポートデータフォーマット

各画面の［インポート］［エクスポート］で使用するデータのフォーマットについて解説します。
本書では固定フォーマットについて記載しています。

1. 共通項目

〔1〕ファイル形式

CSV 形式

可変長 カンマ区切り

文字コード：シフト JIS

改行コード：インポート時 CR+LF、CR、LF に対応

エクスポート時 CR+LF 固定

EOF コード：なし

〔2〕レコード構成

(ア) 棚卸のインポート・エクスポートデータは明細項目のみで構成されます。ヘッダ項目は含まれません。

また、複数の「棚卸表」をまとめてインポート・エクスポートすることはできません。

(イ) 各種台帳のインポート・エクスポートデータは 1 件 1 レコードになっています。

〔3〕各項目の使用可能文字について

各項目の使用可能文字についての詳細は、本体マニュアルの「1-2 主要スペック」をご覧ください。

桁数に［全］のマークのある項目は全角も含めほぼ全ての文字が使用可能ですが、

半角のシングルクォーテーション(')についてのみ一部の項目に限られますのでご注意ください（品目名、品目名カナ、品目略称、摘要、備考でのみ使用可能です）。

[4] データフォーマット内の凡例について

<項目名欄の凡例>

(予備) … インポートデータ作成時は空文字にしてください。

※ … エクスポート時にのみ書き出されます。インポート時は入力されていても無視されるか、適宜置き換えて読み込まれます。

☆ … インポート時において、入力した内容は無視され、関連する台帳の内容が伝票に登録されます。

<桁数欄の凡例>

[全] … 全角文字が指定可能な項目です。この印のない項目では半角文字のみ許可されています。

なお、文字数は全角・半角に関係無くどちらも1字として数えます。

[5] インポートデータ作成上の注意事項

・「必須」項目に○があるものは、インポートデータ作成時、省略できない項目です。

最終「必須」項目より後ろの項目は、省略することが可能です。省略した項目は空で上書きされます。

[6] インポート時の上書きとエラーについて

インポート時に既に台帳上に登録済のデータがある場合はインポートデータで上書きされます。

また、エラーが発生した場合は、以下のように動作します。

- ・ 台帳のインポートでフォーマットエラーが発生した場合は、ファイルの全データを取り込みません。
- ・ 台帳のインポート途中でエラーが発生した場合は、それまでのインポートデータで上書きされます。
- ・ 台帳以外のインポートでエラーが発生した場合は、常にファイルの全データを取り込みません。

[7] 台帳間の依存関係について

以下の項目は該当の台帳にあらかじめ登録されている必要があります。

登録されていない場合は未登録エラーとなります。

以下に台帳間の依存関係を示します。大きい方（左）から順番に設定して下さい。

倉庫台帳 > ゾーン台帳（倉庫） > ロケーション台帳（倉庫・ゾーン）

倉庫台帳 > ユーザー台帳（所属倉庫）

品目分類台帳 > 品目台帳（品目分類）

※（）内は上位台帳と依存する項目

[8] インポート時に無視される行について

インポート時、以下の条件に該当する行は無視されます。

- ・ ファイル選択ダイアログにて「2 行目から」を指定した場合、1 行目を無視。

※1 行目が項目行であるファイルをインポートする場合、「2 行目から」を選択してください。



- ・ 空の行

[9] コード項目の末尾のスペースについて

以下の項目について、末尾にスペースがある場合はインポート時に削除して登録を行います。（先頭や途中のスペースは削除しません）

<項目>

Key コード、品目コード、ロケーションコード、在庫状態コード

[1 0] 在庫状態について

在庫状態のコードと名称は以下の通りです。

状態 4～9 については、システム設定で有効にした場合のみ使用可能です。

詳細は、本体マニュアルの「7-1 [2]システム運用」をご覧ください。

在庫状態コード	在庫状態名
00	通常品
01	不良品
02	修理中
03	確保
04	状態 4
05	状態 5
06	状態 6
07	状態 7
08	状態 8
09	状態 9

※棚卸データにインポートで在庫状態コードを 1 桁で指定した場合は、左 0 埋めで 2 桁にしてインポートを行います。

[1 1] ダブルクォーテーション(“)での囲み方について

<エクスポート時>

以下の場合、文字列はダブルクォーテーションで囲まれます。

- ・ 文字列にカンマ(,)が含まれる。 例：ABC, DEF → “ABC, DEF”
- ・ 文字列にダブルクォーテーションが含まれる。
この時、文字列内のダブルクォーテーションは二重化エスケープされます。
例：ABC”DEF → “ABC””DEF”

<インポート時>

エクスポート時と同じルールでダブルクォーテーションで囲んでください。

なお、上記条件に該当しない場合でも文字列をダブルクォーテーションで囲むことは可能です。

[1 2] 項目 ID フォーマットについて

項目 ID 指定インポートでは、必須項目と必要な項目だけを指定してインポートすることができます。

指定しなかった項目は変化しないため、一部の項目だけを更新したい場合に便利です。

また、項目 ID 付エクスポートも可能です。

詳細は「項目 ID ファイルフォーマットマニュアル」をご覧ください。

<https://zaikosapp.blob.core.windows.net/support/manual.htm>

「別紙 項目 ID ファイルフォーマット」

2. 現品票データフォーマット

インポートは「[2]枚数項目付加形式」のみ対応しています。

[1] 枚数繰り返し形式

エクスポートのみ（項目行あり・項目行なし）

ソート順： 画面表示と同じ

	種別	項目名	桁数	－	備考
1	明細	Key コード	32		Key コードが空の行は出力されません
2		品目コード	50		
3		品目名 1	[全]500		
4		品目名 2	[全]500		
5		ロット 1	[全]40		帳票種別 = 品目現品票の時は空
6		ロット 2	[全]40		
7		単位	[全]8		
8		ラベル入数	13		
9		QR コード内容	[全]1169		データ内にカンマ(,)を含むため、前後をダブルクォーテーション(")で括ります。 帳票種別 = 品目現品票の時は空。

[2] 枚数項目付加形式

インポート／エクスポート（項目行あり・項目行なし）

ソート順： 画面表示と同じ

	種別	項目名	桁数	必須	備考
1	明細	Key コード	32	○	Key コードが空の行は出力されません
2		品目コード	50		
3		品目名 1	[全]500		
4		品目名 2	[全]500		
5		ロット 1	[全]40		帳票種別 = 品目現品票の時は空
6		ロット 2	[全]40		
7		単位※	[全]8		
8		ラベル入数	13		
9		QR コード内容※	[全]1180		データ内にカンマ(,)を含むため、前後をダブルクォーテーション(")で括ります。 帳票種別 = 品目現品票の時は空。
10		枚数	10		枚数が 0 の行は出力されません。

3. 棚卸データフォーマット

[1] 棚卸表(品目別)

エクスポートのみ（項目行あり・項目行なし）

ソート順： Key コード(昇順)

	種別	項目名	桁数	－	備考
1	ヘッダ	棚卸番号	12		
2		棚卸日付	10		YYYY/MM/DD
3		倉庫コード	6		
4		倉庫名	[全]20		
5		担当者コード	20		
6		担当者名	[全]30		
7		摘要	[全]500		
8		更新日時	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
9	明細	Key コード	32		
10		品目コード	50		
11		品目名 1	[全]500		
12		品目名 2	[全]500		
13		論理現品数	13		
14		合計棚卸数	13		
15		差異数	13		
16		単位	[全]8		

[2] 棚卸表(詳細)

インポートは、現在実行中の棚卸に対する実績として PC 棚卸数に加算されます。

インポート／エクスポート（項目行あり・項目行なし）

エクスポート時ソート順： ロケーション(昇順) > 品目コード(昇順) > Key コード(昇順)

> 在庫状態(昇順) > ロット 1 (昇順) > ロット 2 (昇順)

	種別	項目名	桁数	必須	備考
1	ヘッダ	棚卸番号※	12		
2		棚卸日付※	10		YYYY/MM/DD
3		倉庫コード※	6		
4		倉庫名※	[全]20		
5		担当者コード※	20		
6		担当者名※	[全]30		
7		摘要※	[全]500		

8		更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
9		明細番号※	6		
10		Key コード	32	○	
11		品目コード※	50		
12		品目名 1※	[全]500		
13		品目名 2※	[全]500		
14		ロット 1	[全]40		
15		ロット 2	[全]40		
16		在庫状態コード	2		「1[1 0] 在庫状態について」参照 省略時は 00 : 通常品
17		在庫状態名※	[全]10		
18		ロケーション	17		
19	明細	論理現品数※	12		
20		PC 棚卸数	13	○	インポート時は現在の値に加算。マイナスも指定可。
21		モバイル棚卸数※	13		
22		合計棚卸数※	13		
23		差異数※	13		
24		単位※	[全]8		
25		差異※	5		True : 差異あり False : 差異なし
26		備考	[全]500		
27		更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS

[3] モバイル棚卸入力履歴

エクスポートのみ

ソート順 : 明細番号(昇順) > 登録日時(昇順)

	種別	項目名	桁数	—	備考
1		棚卸番号	12		
2		明細番号	6		
3		登録日時	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
4		作業担当者コード	20		
5		作業担当者名	[全]30		
6		Key コード	32		
7	明細	品目コード	50		
8		品目名 1	[全]500		
9		品目名 2	[全]500		
10		ロット 1	[全]40		
11		ロット 2	[全]40		

12		在庫状態コード	2		「1[1 0] 在庫状態について」 参照
13		在庫状態名※	[全]10		
14		ロケーション	17		
15		モバイル入力数※	13		
16		単位	[全]8		
17		上書	2		「上書」：上書き 空： 加算
18		削除済	5		True：削除済み

[4] 棚卸外部データ比較

エクスポートのみ

ソート順： ロケーション(昇順) > 品目コード(昇順) > Keyコード(昇順)
> 在庫状態(昇順) > ロット1(昇順) > ロット2(昇順)

	種別	項目名	桁数	－	備考		
1	明細	Keyコード	32				
2		品目コード	50		システム設定の「システム運用」-「使用項目」-「品目コード」が OFF の場合は、エクスポートの対象外となります。		
3		品目名 1	[全]500				
4		品目名 2	[全]500		システム設定の「システム運用」-「使用項目」-「品目名 2」が OFF の場合は、エクスポートの対象外となります。		
5		ロット 1	[全]40			集計項目に指定されていない場合は、エクスポートの対象外となります。	
6		ロット 2	[全]40				
7		在庫状態コード	2		「1[1 0] 在庫状態について」参照		
8		在庫状態名	[全]10				
9		ロケーション	17				
10		外部データ在庫数	13				
11		棚卸数	13				
12		差異数	13				
13		単位	[全]8				

4.在庫参照データフォーマット

[1] 在庫参照(品目別)

エクスポートのみ（項目行あり・項目行なし）

ソート順： 倉庫コード(昇順) > Key コード(昇順)

	種別	項目名	桁数	—	備考
1	明細	倉庫コード	6		
2		倉庫名	[全]20		
3		Key コード	32		
4		品目コード	50		
5		品目名 1	[全]30		
6		品目名 2	[全]30		
7		分類コード	4		
8		分類名	[全]30		
9		現品数	13		
10		(予備)			
11		(予備)	1		
12		出荷不能数	13		
13		出荷可能数	13		現品数－出荷不能数
14		(予備)	13		
15		(予備)	13		
16		発注点	13		
17		単位	[全]8		
18		更新日時	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS 現品数が 0 の場合は 「1900/01/01 00:00:00」

[2] 在庫参照(詳細)

エクスポートのみ（項目行あり・項目行なし）

ソート順： 倉庫コード(昇順) > Key コード(昇順) > 在庫状態(昇順)

> ロット1(昇順) > ロット2(昇順) > ゾーンコード(昇順) > ロケーション(昇順)

	種別	項目名	桁数	—	備考
1	明細	倉庫コード	6		
2		倉庫名	[全]20		
3		Key コード	32		
4		品目コード	50		

5		名称 1	[全]30		
6		名称 2	[全]30		
7		分類コード	4		
8		分類名	[全]30		
9		ロット 1	[全]40		
10		ロット 2	[全]40		
11		在庫状態コード	2		「1[1 0] 在庫状態について」参照
12		在庫状態名	[全]10		
13		ゾーンコード	2		
14		ゾーン名	[全]20		
15		ロケーション	17		
16		現品数	13		
17		(予備)			
18		(予備)			
19		単位	[全]8		
20		更新日時	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS 現品数が 0 の場合は 「1900/01/01 00:00:00」

5.台帳データフォーマット

[1] 品目台帳

インポート時、推奨ロケーションおよび発注点は、ログイン倉庫のデータとして設定されます。

ログイン倉庫なしでインポートした場合は、それらを指定していても無視されます。

インポート／エクスポート（項目行あり・項目行なし）

エクスポート時ソート順： Key コード(昇順)

	種別	項目名	桁数	必須	備考
1	明細	Key コード	32	○	
2		品目コード	50		
3		品目名 1	[全]500		
4		品目名 2	[全]500		
5		名称カナ	[全]60		
6		略称	[全]60		
7		分類コード	4		
8		推奨ロケーション	17		* 指定時：既存データは更新しません 新規データは推奨ロケーションなし
9		単位	[全]8		
10		単価	18		0 または省略時：単価なし(*1)
11		標準原単価	18		0 または省略時：標準原単価なし(*1)
12		発注点	13		0 または省略時：発注点なし(*1) * 指定時：既存データは更新しません 新規データは発注点なし
13		入数	8		0 または省略時：入数なし(*1) 小数なしの場合：0～999999 の範囲 小数ありの場合：0～9999.999 の範囲
14		画像 1 URL	[全]1000		(*2)
15		画像 1 リンク URL	[全]1000		
16		画像 2 URL	[全]1000		(*2)
17		画像 2 リンク URL	[全]1000		
18		画像 3 URL	[全]1000		(*2)
19		画像 3 リンク URL	[全]1000		
20		サムネイル URL	[全]1000		(*2)
21		予備項目 1	[全]1000		
22		予備項目 2	[全]1000		
23		予備項目 3	[全]1000		
24		予備項目 4	[全]1000		
25		予備項目 5	[全]1000		
26		予備項目 6	[全]1000		

27	予備項目 7	[全]1000		
28	予備項目 8	[全]1000		
29	予備項目 9	[全]1000		
30	予備項目 1 0	[全]1000		
31	JAN/UPCコード 1	20		
32	JAN/UPC コード 1 入数	8		0 または省略時：入数なし(*1)
33	JAN/UPC コード 2	20		
34	JAN/UPC コード 2 入数	8		0 または省略時：入数なし(*1)
35	JAN/UPC コード 3	20		
36	JAN/UPC コード 3 入数	8		0 または省略時：入数なし(*1)
37	ITF/GS1(GTIN- 14)コード 1	20		
38	ITF/GS1(GTIN- 14)コード 1 入数	8		0 または省略時：入数なし(*1)
39	ITF/GS1(GTIN- 14)コード 2	20		
40	ITF/GS1(GTIN- 14)コード 2 入数	8		0 または省略時：入数なし(*1)
41	ITF/GS1(GTIN- 14)コード 3	20		
42	ITF/GS1(GTIN- 14)コード 3 入数	8		0 または省略時：入数なし(*1)
43	注意メッセージ（共 通）	[全]1000		
44	（予備）			
45	（予備）			
46	注意メッセージ（注 意あり現品票）	[全]1000		
47	ロット 1 入力	2		0：任意
48	ロット 2 入力	2		1：必須 -1：なし
49	（予備）			
50	更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS

*1. 品目台帳画面で未指定の場合、エクスポート時は 0 を出力します。

*2. 「画像ストレージオプション」を契約されている場合、以下ようになります。

・エクスポート時の動作

リンク画像 URL が設定されている場合、画像 URL を出力します。

ストレージ画像が設定されている場合、画像情報（ファイルサイズとピクセル数）を出力します。

例) "0.20 MByte 600x600 pixel"

- ・インポート時の動作
リンク画像 URL のインポートは可能です。
URL とみなされない場合は、無視されることがあります。

[2] 分類台帳

インポート／エクスポート（項目行あり・項目行なし）

エクスポート時ソート順： 分類コード(昇順)

	種別	項目名	桁数	必須	備考
1	明細	品目分類コード	4	○	
2		名称	[全]30		
3		更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS

[3] 倉庫台帳

インポート／エクスポート（項目行あり・項目行なし）

エクスポート時ソート順： 倉庫コード(昇順)

	種別	項目名	桁数	必須	備考
1	明細	倉庫コード	6	○	
2		名称	[全]20		
3		更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS

[4] ゾーン台帳

インポート／エクスポート（項目行あり・項目行なし）

エクスポート時ソート順： 倉庫コード(昇順) > ゾーンコード(昇順)

	種別	項目名	桁数	必須	備考
1	明細	ゾーンコード	2	○	
2		名称	[全]20		
3		倉庫コード	6	○	
4		（予備）			0 固定
5		更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS

[5] ロケーション台帳

インポート／エクスポート（項目行あり・項目行なし）

エクスポート時ソート順： 倉庫コード(昇順) > ロケーション(昇順)

	種別	項目名	桁数	必須	備考
1	明細	ロケーション	17	○	
2		ゾーンコード	2		
3		倉庫コード	6	○	
4		更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS

[6] ユーザー台帳

インポート／エクスポート（項目行あり・項目行なし）

エクスポート時ソート順： 所属倉庫(全倉庫/複数倉庫/単一倉庫の倉庫コード) > ユーザーID(昇順)

	種別	項目名	桁数	必須	備考
1	明細	ユーザーID	20	○	数字(0～9)、英字(大文字/小文字区別なし)、- _ . のみ
2		パスワード	20		エクスポート時は一律 * を出力 インポート時 * を指定した場合 既存データは更新しません 新規データはエラー
3		氏名	[全]30		
4		氏名カナ	[全]30		
5		倉庫コード	0 以上		省略時は全倉庫所属 複数倉庫所属の場合、倉庫コード をスラッシュ(/)で連結
6		メモリ HT 用 ID	5		メモリ HT オプション利用時のみ 利用しない場合は予備
7		権限	1	○	1：現場作業者 2：物流担当者 3：参照のみ 4：システム管理者 7：API 専用 -1:仕入先担当者
8		全倉庫参照可否	1		0：不可／1：可 省略時は 1：可
9		(予備)			
10		有効期限	10		YYYY/MM/DD 省略時は無期限
11		ログイン中※	1		0：ログインしていない

					1 : ログインしている
12		更新日時※	19		YYYY/MM/DD HH:MM:SS
13		仕入先コード	15	△	仕入先担当者のみ必須
14		同一仕入先担当者の メンテナンス可	1		0 : 不可 / 1 : 可 省略時は 0 : 不可
15		メールアドレス	256		
16		電話番号	20		
17		2 要素認証※	[全]2		有効 / 無効
18		メイン倉庫コード	6		省略時はメイン倉庫指定なし

株式会社 インフュージョン

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-3-8 KDX 新横浜ビル
Tel 045-472-0938

在庫スイートクラウド 棚卸 ファイルフォーマットマニュアル
2026 年 07 月 09 日 第 4.4 版
